



平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月14日
上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 百五銀行
コード番号 8368 URL <http://www.hyakugo.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 上田 豪
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 寺尾 正紀 TEL 059-227-2151
定時株主総会開催予定日 平成24年6月22日 配当支払開始予定日 平成24年6月25日
有価証券報告書提出予定日 平成24年6月22日 特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の連結業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	85,218	2.5	14,070	19.9	7,774	4.6
23年3月期	83,171	△2.3	11,739	11.0	7,433	32.2

(注) 包括利益 24年3月期 17,395百万円 (7,533.7%) 23年3月期 227百万円 (△99.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益 率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年3月期	30.49	30.48	3.3	0.3	16.5
23年3月期	28.95	—	3.3	0.3	14.1

(参考) 持分法投資損益 24年3月期 ー百万円 23年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
24年3月期	4,513,102	248,505	5.4	948.18	12.58
23年3月期	4,334,872	234,019	5.2	889.22	12.40

(参考) 自己資本 24年3月期 241,749百万円 23年3月期 226,724百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計ー期末新株予約権ー期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年3月期	167,563	△152,510	△1,915	85,816
23年3月期	127,237	△158,864	△3,664	72,681

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
23年3月期	—	3.50	—	4.00	7.50	1,912	25.9	0.8
24年3月期	—	3.50	—	4.00	7.50	1,912	24.6	0.8
25年3月期(予想)	—	3.50	—	4.00	7.50		26.6	

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,300	△7.6	5,800	△16.4	3,900	△10.5	15.29
通期	78,100	△8.4	11,200	△20.4	7,200	△7.4	28.23

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

24年3月期	255,225,000 株	23年3月期	255,225,000 株
24年3月期	263,360 株	23年3月期	255,376 株
24年3月期	254,966,019 株	23年3月期	256,684,118 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成24年3月期の個別業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	73,198	1.9	12,668	19.4	7,042	△4.8
23年3月期	71,856	△2.5	10,607	9.5	7,400	30.1

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
	円 銭		円 銭	
24年3月期	27.62		27.61	
23年3月期	28.83		—	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
24年3月期	4,494,192	238,887	5.3	936.84	12.22
23年3月期	4,315,183	224,576	5.2	880.79	12.06

(参考) 自己資本 24年3月期 238,859百万円 23年3月期 224,576百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成25年3月期の個別業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,200	△7.1	5,400	△13.5	3,800	0.8	14.90
通期	67,700	△7.5	10,600	△16.3	7,000	△0.6	27.45

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表および財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想、個別業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P. 2「経営成績に関する分析」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績	P.	2
(1) 経営成績に関する分析	P.	2
(2) 財政状態に関する分析	P.	2
2. 経営方針	P.	3
(1) 会社の経営の基本方針	P.	3
(2) 目標とする経営指標	P.	3
(3) 中長期的な会社の経営戦略	P.	3
(4) 会社の対処すべき課題	P.	3
3. 連結財務諸表	P.	4
(1) 連結貸借対照表	P.	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P.	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	P.	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P.	10
(5) 継続企業的前提に関する注記	P.	12
(6) 連結財務諸表に関する注記事項	P.	12
4. 個別財務諸表	P.	14
(1) 貸借対照表	P.	14
(2) 損益計算書	P.	17
(3) 株主資本等変動計算書	P.	19
(4) 継続企業的前提に関する注記	P.	22
5. 役員の異動	P.	22

【平成24年3月期 決算補足説明資料目次】

I 平成24年3月期 決算のポイント	—	P.	23
1. 損益状況	単	P.	23
2. 主要勘定等の状況	単	P.	24
3. 自己資本比率の状況	単	P.	25
4. 不良債権の状況	単	P.	25
5. 有価証券の評価差額	単	P.	25
II 平成24年3月期 決算の概況	—	P.	26
1. 損益状況	単・連	P.	26
2. 業務純益	単	P.	27
3. 利鞘	単	P.	28
4. 国債等債券損益	単	P.	28
5. 自己資本比率	単・連	P.	29
6. ROE	単	P.	29
III 貸出金等の状況	—	P.	30
1. リスク管理債権の状況	単・連	P.	30
2. 貸倒引当金の状況	単・連	P.	31
3. 金融再生法開示債権	単・連	P.	32
4. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	P.	32
5. 業種別貸出状況等	単	P.	33
6. 国別貸出状況等	単	P.	34
7. 預金、貸出金の残高	単	P.	34
(ご参考)				
預り資産残高	単	P.	34
IV 有価証券の評価損益	単・連	P.	35
V 業績予想	単・連	P.	36
(ご参考)				
自己査定結果・金融再生法開示債権・リスク管理債権	単	P.	37

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

(当連結会計年度の概況)

当連結会計年度のわが国経済は、「東日本大震災」の影響が残るなか、企業業績は低調に推移し、厳しい状況が続きましたが、サプライチェーンの立て直しとともに、生産に持ち直しの動きがみられ、設備投資や個人消費は底堅く推移しました。先行きにつきましても、復興需要を中心とする政策効果が見込まれるなど、緩やかな回復が期待されますが、欧州債務問題や原油高の影響などの懸念材料も多く、景気の下振れには注意が必要な状況にあります。

このような状況下、当行の主要な営業地域である三重・愛知両県下の経済につきましては、厳しい状況のなか、主要産業である自動車関連の生産が、タイの洪水被害による停滞から回復しているほか、個人消費や雇用情勢にも改善の動きがみられるなど、緩やかに持ち直しつつあります。

(経営成績)

このような経済情勢のなかで、当行の連結ベースでの業績は次のようになりました。

経常収益は国債等債券売却益の増加によりその他業務収益が増加したことなどから、前連結会計年度に比べ20億47百万円増加し、852億18百万円となりました。

一方、経常費用は預金利息を中心に資金調達費用が減少したことや営業経費が減少したことなどから、前連結会計年度に比べ2億83百万円減少し、711億48百万円となりました。

この結果、経常利益は前連結会計年度に比べ23億30百万円増加し、140億70百万円となりました。

また、当期純利益は前連結会計年度に比べ3億41百万円増加し、77億74百万円となりました。

報告セグメントごとの損益状況は、銀行業セグメントにおいて経常収益は前連結会計年度に比べ13億56百万円増加して730億28百万円、セグメント利益は前連結会計年度に比べ20億19百万円増加して126億37百万円となりました。リース業セグメントにおいて経常収益は前連結会計年度に比べ5億37百万円増加して100億69百万円、セグメント利益は前連結会計年度に比べ70百万円減少して7億56百万円となりました。また、報告セグメントに含まれていない事業セグメントにおいて経常収益は前連結会計年度に比べ2億78百万円増加して39億6百万円、セグメント利益は前連結会計年度に比べ3億81百万円増加して6億86百万円となりました。

(次期の見通し)

国内経済に持ち直しの動きはみられるものの、依然として先行きは不透明な状況にあります。

このような環境の下、平成22年4月よりスタートしました中期経営計画「飛翔 2012 ～エクセレント リージョナルをめざして～」に取り組むことにより、従来以上に、資金の効率的な運用・調達に努めますほか、引き続き、手数料収入の増強や経費の削減などにより経営の合理化・効率化を推進してまいります。

平成25年3月期通期の業績見通しといたしまして、連結ベースで経常収益781億円、経常利益112億円、当期純利益72億円を見込んでおります。

銀行単体では経常収益677億円、経常利益106億円、当期純利益70億円を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

(資産、負債、純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析)

預金は個人預金や法人預金が堅調に推移したことなどから、当連結会計年度末残高は前連結会計年度末に比べ1,207億円増加し、3兆9,328億円となりました。

貸出金は個人向け貸出や法人向け貸出が増加したことなどから、当連結会計年度末残高は前連結会計年度末に比べ174億円増加し、2兆4,546億円となりました。

また、有価証券の当連結会計年度末残高は前連結会計年度末に比べ1,624億円増加し、1兆7,737億円となりました。

キャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローが、預金の増加などにより1,675億63百万円のプラス（前連結会計年度比403億26百万円増加）、投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出などにより1,525億10百万円のマイナス（前連結会計年度比63億54百万円増加）、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払などにより19億15百万円のマイナス（前連結会計年度比17億49百万円増加）となりました。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は前連結会計年度に比べ131億34百万円増加し、858億16百万円となりました。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当行は「信用を大切に社会をささえます。」、「公明正大で責任ある経営をします。」、「良識ある社会人として誠実に行動します。」の3つの企業理念に基づき、健全な金融活動を通じて信頼し合える社会づくりに努めるとともに、お客さま本位の経営を推進しております。

(2) 目標とする経営指標

平成22年度から平成24年度までの3年間を計画期間とする中期経営計画「飛翔 2012 ～エクセレント リージョナルをめざして～」において、以下の項目を目標として掲げております。当行の最大の課題は収益力の強化であると認識しており、総預金・総貸出金の増強、経営の効率化などに取り組むことで目標の達成をめざしております。計画の2年目にあたる平成23年度の実績は以下のとおりであり、引き続き、目標達成に向け適切な対応策を実施し、業績向上に取り組んでまいります。

(中期経営計画「飛翔 2012」における目標と平成23年度の実績)

項目	平成24年度目標	平成23年度実績
業務純益	210億円	196億円
総貸出金平残	2兆6,500億円	2兆4,533億円
総預金平残(含む譲渡性預金)	4兆1,000億円	4兆190億円

(3) 中長期的な会社の経営戦略

平成22年4月から取り組んでおります中期経営計画「飛翔 2012」では、「お客さま・地域社会を重視した経営」「営業力の強化」「経営効率の重視」「経営管理力の強化」「グループ連携の強化」を基本戦略に掲げ、目標の達成に向けてさまざまな取組みを展開しております。

(4) 会社の対処すべき課題

地域金融機関として、引き続き、地域経済の活性化に向け、金融仲介機能とコンサルティング機能をこれまで以上に発揮することで、さまざまな分野のお客さまの成長・発展のお手伝いに取り組んでまいります。特に、環境・エネルギー、医療・介護、農業分野などにつきましては、今後の成長分野ととらえ、お客さまのニーズに的確にお応えしてまいります。また、海外事業展開ニーズのあるお客さまに対しましては、海外進出や貿易・投資、外為業務などさまざまな角度からサポートを行ってまいります。そのほか、お客さまのご意見・ご要望を速やかに業務に反映させることで、お客さまの視点にたった商品・サービスの提供に努めてまいります。

CSR(企業の社会的責任)活動につきましても、さまざまな活動を展開しております。なかでも、環境保全活動に積極的に取り組んでおり、「百五の森」の運営管理や、改正省エネ法が求める「年平均1%以上のエネルギー消費量の低減」に向けた取組みなどを、引き続き進めてまいります。また、本年4月に建設の計画を発表いたしました新本館ビル2棟につきましては、環境への配慮とともに、都市景観との調和を重視した建物とすることで、津市中心市街地の活性化にも貢献できるよう努めてまいります。

今後とも地域の皆様のために各種金融機能およびサービス提供のさらなる充実をはかり、お客さまとともに発展していくことをめざしてまいります。

3. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
現金預け金	75,018	87,713
コールローン及び買入手形	61,354	61,221
買入金銭債権	29,232	25,287
商品有価証券	111	131
金銭の信託	1,000	1,000
有価証券	1,611,307	1,773,788
貸出金	2,437,212	2,454,623
外国為替	2,348	995
リース債権及びリース投資資産	17,126	15,442
その他資産	52,743	45,437
有形固定資産	34,155	33,551
建物	11,215	11,021
土地	20,163	20,347
リース資産	50	39
建設仮勘定	240	84
その他の有形固定資産	2,486	2,058
無形固定資産	4,323	3,160
ソフトウェア	4,172	3,011
その他の無形固定資産	151	149
繰延税金資産	960	834
支払承諾見返	33,072	34,416
貸倒引当金	△25,095	△24,501
資産の部合計	4,334,872	4,513,102
負債の部		
預金	3,812,124	3,932,852
譲渡性預金	105,701	106,898
コールマネー及び売渡手形	2,494	59,078
債券貸借取引受入担保金	9,475	6,278
借入金	29,611	36,687
外国為替	37	36
社債	25,000	25,000
その他負債	57,088	35,182
賞与引当金	206	186
役員賞与引当金	60	—
退職給付引当金	6,626	6,977
役員退職慰労引当金	389	83
睡眠預金払戻損失引当金	616	698
ポイント引当金	204	243
偶発損失引当金	673	826
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	13,713	15,936
再評価に係る繰延税金負債	3,757	3,215
支払承諾	33,072	34,416
負債の部合計	4,100,853	4,264,597

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	7,557	7,557
利益剰余金	160,404	166,394
自己株式	△102	△104
株主資本合計	187,859	193,847
その他有価証券評価差額金	36,124	45,021
繰延ヘッジ損益	△1,179	△1,374
土地再評価差額金	3,919	4,255
その他の包括利益累計額合計	38,864	47,902
新株予約権	—	27
少数株主持分	7,294	6,727
純資産の部合計	234,019	248,505
負債及び純資産の部合計	4,334,872	4,513,102

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
経常収益	83,171	85,218
資金運用収益	57,004	56,831
貸出金利息	39,216	37,384
有価証券利息配当金	17,309	19,098
コールローン利息及び買入手形利息	236	150
預け金利息	2	3
その他の受入利息	239	195
役務取引等収益	10,004	9,935
その他業務収益	13,903	16,678
その他経常収益	2,259	1,772
償却債権取立益	—	1
その他の経常収益	2,259	1,771
経常費用	71,431	71,148
資金調達費用	7,507	5,834
預金利息	5,665	3,905
譲渡性預金利息	236	194
コールマネー利息及び売渡手形利息	27	95
債券貸借取引支払利息	22	13
借入金利息	332	320
社債利息	453	465
その他の支払利息	770	839
役務取引等費用	3,109	3,196
その他業務費用	9,069	9,399
営業経費	48,131	47,257
その他経常費用	3,613	5,459
貸倒引当金繰入額	669	2,885
その他の経常費用	2,943	2,574
経常利益	11,739	14,070
特別利益	1	515
固定資産処分益	0	13
償却債権取立益	1	—
負ののれん発生益	—	502
特別損失	984	425
固定資産処分損	320	176
減損損失	431	249
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	232	—
税金等調整前当期純利益	10,756	14,160
法人税、住民税及び事業税	1,855	4,053
法人税等調整額	953	1,872
法人税等合計	2,809	5,926
少数株主損益調整前当期純利益	7,947	8,234
少数株主利益	514	459
当期純利益	7,433	7,774

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	7,947	8,234
その他の包括利益	△7,719	9,161
その他有価証券評価差額金	△7,679	8,897
繰延ヘッジ損益	△40	△195
土地再評価差額金	—	459
包括利益	227	17,395
親会社株主に係る包括利益	△291	16,930
少数株主に係る包括利益	519	465

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	20,000	20,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	20,000	20,000
資本剰余金		
当期首残高	7,590	7,557
当期変動額		
自己株式の処分	△0	—
自己株式の消却	△32	—
当期変動額合計	△33	—
当期末残高	7,557	7,557
利益剰余金		
当期首残高	157,020	160,404
当期変動額		
剰余金の配当	△1,802	△1,912
当期純利益	7,433	7,774
自己株式の処分	—	△0
自己株式の消却	△2,387	—
土地再評価差額金の取崩	140	128
当期変動額合計	3,383	5,990
当期末残高	160,404	166,394
自己株式		
当期首残高	△660	△102
当期変動額		
自己株式の取得	△1,862	△3
自己株式の処分	0	1
自己株式の消却	2,420	—
当期変動額合計	558	△2
当期末残高	△102	△104
株主資本合計		
当期首残高	183,950	187,859
当期変動額		
剰余金の配当	△1,802	△1,912
当期純利益	7,433	7,774
自己株式の取得	△1,862	△3
自己株式の処分	0	0
自己株式の消却	—	—
土地再評価差額金の取崩	140	128
当期変動額合計	3,908	5,988
当期末残高	187,859	193,847

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	43,809	36,124
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△7,684	8,897
当期変動額合計	△7,684	8,897
当期末残高	36,124	45,021
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△1,139	△1,179
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△40	△195
当期変動額合計	△40	△195
当期末残高	△1,179	△1,374
土地再評価差額金		
当期首残高	4,059	3,919
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△140	335
当期変動額合計	△140	335
当期末残高	3,919	4,255
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	46,729	38,864
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△7,865	9,037
当期変動額合計	△7,865	9,037
当期末残高	38,864	47,902
新株予約権		
当期首残高	—	—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	27
当期変動額合計	—	27
当期末残高	—	27
少数株主持分		
当期首残高	6,781	7,294
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	513	△567
当期変動額合計	513	△567
当期末残高	7,294	6,727
純資産合計		
当期首残高	237,461	234,019
当期変動額		
剰余金の配当	△1,802	△1,912
当期純利益	7,433	7,774
自己株式の取得	△1,862	△3
自己株式の処分	0	0
土地再評価差額金の取崩	140	128
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△7,351	8,497
当期変動額合計	△3,442	14,485
当期末残高	234,019	248,505

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,756	14,160
減価償却費	4,307	4,060
減損損失	431	249
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	232	—
負ののれん発生益	—	△502
貸倒引当金の増減(△)	△3,705	△594
賞与引当金の増減額(△は減少)	6	△20
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	5	△60
退職給付引当金の増減額(△は減少)	429	350
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	105	△306
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	72	82
ポイント引当金の増減額(△は減少)	204	39
偶発損失引当金の増減(△)	△78	152
資金運用収益	△57,004	△56,831
資金調達費用	7,507	5,834
有価証券関係損益(△)	△349	△2,667
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	3	1
為替差損益(△は益)	15	3
固定資産処分損益(△は益)	320	162
貸出金の純増(△)減	△24,980	△17,411
預金の純増減(△)	100,727	120,727
譲渡性預金の純増減(△)	△9,801	1,197
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	8,750	7,075
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△1,609	439
コールローン等の純増(△)減	45,893	4,630
コールマネー等の純増減(△)	168	56,584
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△10,591	△3,196
外国為替(資産)の純増(△)減	△1,208	1,353
外国為替(負債)の純増減(△)	7	△0
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	1,662	1,684
資金運用による収入	59,177	58,882
資金調達による支出	△6,548	△11,920
その他	3,375	△14,375
小計	128,282	169,786
法人税等の支払額	△1,044	△2,222
営業活動によるキャッシュ・フロー	127,237	167,563

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△642,909	△561,100
有価証券の売却による収入	153,332	261,140
有価証券の償還による収入	333,946	150,078
金銭の信託の増加による支出	△3	△1
有形固定資産の取得による支出	△2,469	△2,174
有形固定資産の売却による収入	101	255
無形固定資産の取得による支出	△857	△695
その他	△3	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△158,864	△152,510
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付社債の発行による収入	—	15,000
劣後特約付社債の償還による支出	—	△15,000
配当金の支払額	△1,797	△1,907
少数株主への配当金の支払額	△5	△5
自己株式の取得による支出	△1,862	△3
自己株式の売却による収入	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,664	△1,915
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15	△3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△35,307	13,134
現金及び現金同等物の期首残高	107,988	72,681
現金及び現金同等物の期末残高	72,681	85,816

(5) 継続企業の前提に関する注記
該当ありません。

(6) 連結財務諸表に関する注記事項
(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、銀行業務を中心に、リース業務などの金融サービスに係る事業を行っております。

したがって、当行グループは、金融サービスに係る事業内容を基礎とした業務区分別のセグメントから構成されており、「銀行業」及び「リース業」の2つを報告セグメントとしています。

「銀行業」は、預金・貸出業務等を行っております。「リース業」は、リース業務等を行っております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	72,664	9,665	82,330	2,888	85,218	—	85,218
セグメント間の 内部経常収益	364	403	768	1,017	1,786	△ 1,786	—
計	73,028	10,069	83,098	3,906	87,004	△ 1,786	85,218
セグメント利益	12,637	756	13,394	686	14,080	△ 10	14,070
セグメント資産	4,493,015	23,156	4,516,171	15,085	4,531,256	△ 18,153	4,513,102
その他の項目							
減価償却費	3,941	56	3,998	61	4,060	—	4,060
資金運用収益	56,751	14	56,765	143	56,909	△ 78	56,831
資金調達費用	5,750	153	5,903	—	5,903	△ 69	5,834
特別利益	13	278	291	224	515	—	515
(固定資産処分益)	13	—	13	—	13	—	13
(負ののれん発生益)	—	278	278	224	502	—	502
特別損失	424	—	424	0	425	—	425
(固定資産処分損)	175	—	175	0	176	—	176
(減損損失)	249	—	249	—	249	—	249
(金融商品取引責任準 備金繰入額)	—	—	—	0	0	—	0
税金費用	5,296	293	5,589	336	5,926	—	5,926
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	2,854	50	2,905	103	3,008	—	3,008

(注)1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業務及び金融商品取引業務等を含んでおります。

3. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△10百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△18,153百万円は、セグメント間取引消去であります。

(3) 資金運用収益の調整額△78百万円は、セグメント間取引消去であります。

(4) 資金調達費用の調整額△69百万円は、セグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

		平成24年3月期
1株当たり純資産額	円	948.18
1株当たり当期純利益金額	円	30.49
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	円	30.48

(注)1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		平成24年3月期
純資産の部の合計額	百万円	248,505
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	6,755
うち新株予約権	百万円	27
うち少数株主持分	百万円	6,727
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	241,749
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	千株	254,961

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		平成24年3月期
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益	百万円	7,774
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る当期純利益	百万円	7,774
普通株式の期中平均株式数	千株	254,966
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額	百万円	—
普通株式増加数	千株	68
うち新株予約権	千株	68
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

(重要な後発事象)

該当ありません。

4. 個別財務諸表
 (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当事業年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
現金預け金	72,862	85,959
現金	49,203	45,442
預け金	23,659	40,516
コールローン	61,354	61,221
買入金銭債権	29,232	25,287
商品有価証券	111	131
商品国債	111	131
金銭の信託	1,000	1,000
有価証券	1,614,573	1,777,563
国債	511,082	626,081
地方債	271,405	269,610
社債	567,344	613,167
株式	94,335	95,957
その他の証券	170,405	172,747
貸出金	2,442,187	2,459,081
割引手形	10,981	11,419
手形貸付	121,693	124,003
証書貸付	1,955,534	1,977,707
当座貸越	353,977	345,951
外国為替	2,348	995
外国他店預け	2,104	645
買入外国為替	0	1
取立外国為替	244	348
その他資産	43,291	34,743
前払費用	—	0
未収収益	7,012	7,537
金融派生商品	1,467	1,132
その他の資産	34,811	26,072
有形固定資産	33,747	33,187
建物	10,913	10,740
土地	19,943	20,127
リース資産	748	808
建設仮勘定	240	84
その他の有形固定資産	1,901	1,427
無形固定資産	4,276	3,070
ソフトウェア	4,112	2,907
リース資産	16	18
その他の無形固定資産	146	144
支払承諾見返	33,072	34,416
貸倒引当金	△22,875	△22,466
資産の部合計	4,315,183	4,494,192

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当事業年度 (平成24年3月31日)
負債の部		
預金	3,817,869	3,937,834
当座預金	109,751	128,518
普通預金	1,635,643	1,724,127
貯蓄預金	50,293	48,264
通知預金	13,442	17,828
定期預金	1,960,473	1,982,659
その他の預金	48,266	36,436
譲渡性預金	107,751	109,828
コールマネー	2,494	59,078
債券貸借取引受入担保金	9,475	6,278
借入金	20,666	27,672
借入金	20,666	27,672
外国為替	37	36
売渡外国為替	35	28
未払外国為替	1	7
社債	25,000	25,000
その他負債	48,732	27,777
未払法人税等	774	2,777
未払費用	12,821	6,775
前受収益	1,450	1,016
金融派生商品	3,731	3,228
リース債務	818	887
資産除去債務	334	320
その他の負債	28,800	12,770
役員賞与引当金	60	—
退職給付引当金	6,432	6,758
役員退職慰労引当金	302	—
睡眠預金払戻損失引当金	616	698
ポイント引当金	116	164
偶発損失引当金	503	657
繰延税金負債	13,718	15,888
再評価に係る繰延税金負債	3,757	3,215
支払承諾	33,072	34,416
負債の部合計	4,090,606	4,255,304

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当事業年度 (平成24年3月31日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	7,557	7,557
資本準備金	7,557	7,557
利益剰余金	158,271	163,529
利益準備金	17,377	17,377
その他利益剰余金	140,893	146,151
行員退職給与基金	310	—
別途積立金	133,904	136,714
繰越利益剰余金	6,679	9,437
自己株式	△102	△104
株主資本合計	185,726	190,982
その他有価証券評価差額金	36,109	44,996
繰延ヘッジ損益	△1,179	△1,374
土地再評価差額金	3,919	4,255
評価・換算差額等合計	38,849	47,876
新株予約権	—	27
純資産の部合計	224,576	238,887
負債及び純資産の部合計	4,315,183	4,494,192

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
経常収益	71,856	73,198
資金運用収益	57,091	56,908
貸出金利息	39,133	37,314
有価証券利息配当金	17,478	19,245
コールローン利息	236	150
預け金利息	2	2
その他の受入利息	239	195
役務取引等収益	10,202	10,199
受入為替手数料	3,563	3,484
その他の役務収益	6,638	6,714
その他業務収益	2,332	4,321
外国為替売買益	210	124
商品有価証券売買益	3	4
国債等債券売却益	2,116	3,982
金融派生商品収益	0	68
その他の業務収益	0	141
その他経常収益	2,230	1,769
株式等売却益	1,124	607
その他の経常収益	1,106	1,161
経常費用	61,249	60,529
資金調達費用	7,402	5,750
預金利息	5,668	3,908
譲渡性預金利息	236	194
コールマネー利息	27	95
債券貸借取引支払利息	22	13
借用金利息	222	234
社債利息	453	465
金利スワップ支払利息	711	836
その他の支払利息	58	2
役務取引等費用	3,505	3,567
支払為替手数料	639	632
その他の役務費用	2,865	2,935
その他業務費用	916	783
国債等債券売却損	769	579
国債等債券償還損	6	99
国債等債券償却	—	10
社債発行費償却	—	94
その他の業務費用	140	—
営業経費	46,011	45,073
その他経常費用	3,414	5,354
貸倒引当金繰入額	491	2,804
株式等売却損	780	783
株式等償却	1,334	449
金銭の信託運用損	3	1
その他の経常費用	804	1,314
経常利益	10,607	12,668

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
特別利益	0	13
固定資産処分益	0	13
償却債権取立益	0	—
特別損失	987	426
固定資産処分損	320	175
減損損失	434	250
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	232	—
税引前当期純利益	9,619	12,255
法人税、住民税及び事業税	1,201	3,521
法人税等調整額	1,018	1,691
法人税等合計	2,219	5,212
当期純利益	7,400	7,042

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	20,000	20,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	20,000	20,000
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	7,557	7,557
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	7,557	7,557
その他資本剰余金		
当期首残高	14	—
当期変動額		
自己株式の処分	△0	—
自己株式の消却	△14	—
当期変動額合計	△14	—
当期末残高	—	—
資本剰余金合計		
当期首残高	7,572	7,557
当期変動額		
自己株式の処分	△0	—
自己株式の消却	△14	—
当期変動額合計	△14	—
当期末残高	7,557	7,557
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	17,377	17,377
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	17,377	17,377
その他利益剰余金		
行員退職給与基金		
当期首残高	310	310
当期変動額		
別途積立金の積立	—	△310
当期変動額合計	—	△310
当期末残高	310	—
別途積立金		
当期首残高	129,904	133,904
当期変動額		
別途積立金の積立	4,000	2,810
当期変動額合計	4,000	2,810
当期末残高	133,904	136,714

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
繰越利益剰余金		
当期首残高	7,347	6,679
当期変動額		
剰余金の配当	△1,802	△1,912
当期純利益	7,400	7,042
別途積立金の積立	△4,000	△2,500
自己株式の処分	—	△0
自己株式の消却	△2,405	—
土地再評価差額金の取崩	140	128
当期変動額合計	△667	2,758
当期末残高	6,679	9,437
利益剰余金合計		
当期首残高	154,938	158,271
当期変動額		
剰余金の配当	△1,802	△1,912
当期純利益	7,400	7,042
別途積立金の積立	—	—
自己株式の処分	—	△0
自己株式の消却	△2,405	—
土地再評価差額金の取崩	140	128
当期変動額合計	3,332	5,258
当期末残高	158,271	163,529
自己株式		
当期首残高	△660	△102
当期変動額		
自己株式の取得	△1,862	△3
自己株式の処分	0	1
自己株式の消却	2,420	—
当期変動額合計	558	△2
当期末残高	△102	△104
株主資本合計		
当期首残高	181,850	185,726
当期変動額		
剰余金の配当	△1,802	△1,912
当期純利益	7,400	7,042
自己株式の取得	△1,862	△3
自己株式の処分	0	0
自己株式の消却	—	—
土地再評価差額金の取崩	140	128
当期変動額合計	3,876	5,256
当期末残高	185,726	190,982

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	43,797	36,109
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△7,687	8,886
当期変動額合計	△7,687	8,886
当期末残高	36,109	44,996
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△1,139	△1,179
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△40	△195
当期変動額合計	△40	△195
当期末残高	△1,179	△1,374
土地再評価差額金		
当期首残高	4,059	3,919
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△140	335
当期変動額合計	△140	335
当期末残高	3,919	4,255
評価・換算差額等合計		
当期首残高	46,717	38,849
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△7,867	9,026
当期変動額合計	△7,867	9,026
当期末残高	38,849	47,876
新株予約権		
当期首残高	—	—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	27
当期変動額合計	—	27
当期末残高	—	27
純資産合計		
当期首残高	228,567	224,576
当期変動額		
剰余金の配当	△1,802	△1,912
当期純利益	7,400	7,042
自己株式の取得	△1,862	△3
自己株式の処分	0	0
土地再評価差額金の取崩	140	128
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△7,867	9,054
当期変動額合計	△3,991	14,310
当期末残高	224,576	238,887

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当ありません。

5. 役員の変動 (平成24年6月22日付)

1 代表者の変動

該当事項はありません。

2 その他の役員の変動

(1) 新任監査役候補

常勤監査役 ^{かさい} 笠井 ^{さだお} 貞男 (現 人事部長)

(2) 退任予定監査役

常勤監査役 ^{やまかわ} 山川 ^{あきのぶ} 明伸

< 略 歴 >

[新任監査役候補]

^{かさい} ^{さだお}
笠井 貞男 (昭和30年2月8日生)

昭和 52年 4月	百五銀行入行
平成 10年 10月	一志支店長
平成 12年 7月	中村支店長
平成 14年 4月	松阪中央支店長兼平生町出張所長
平成 16年 6月	桑名支店長
平成 18年 6月	伊勢支社長
平成 19年 4月	伊勢鳥羽志摩支社長
平成 20年 6月	業務監査部長
平成 22年 6月	人事部長、現在に至る

平成24年3月期 決算補足説明資料

※ 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

I 平成24年3月期 決算のポイント

1. 損益状況【単体】

業務純益は、国債等債券損益の改善によりその他業務利益が増加したことや、資金利益が増加したことなどにより、前期比 54 億円増加して 196 億円となりました。

なお、一般貸倒引当金繰入額と国債等債券損益の影響を除くコア業務純益については、22 億円増加して 147 億円となりました。

経常利益は、不良債権処理額は増加したものの、業務純益が増加したことなどにより、前期比 20 億円増加して 126 億円となりました。

また、当期純利益は、法定実効税率の変更に伴い法人税等調整額が増加したことなどにより、前期比3億円減少して 70 億円となりました。

(単位:百万円)

	平成 24 年 3 月 期	平成 23 年 3 月 期	
		平成 23 年 3 月 期 比	平成 23 年 3 月 期
業務粗利益 ①	61,328	3,524	57,803
資金利益	51,158	1,467	49,690
役務取引等利益	6,631	△ 65	6,697
その他業務利益	3,538	2,122	1,415
うち国債等債券損益 ②	3,293	1,952	1,340
一般貸倒引当金繰入額 ③	△ 1,597	△ 1,277	△ 319
経費 ④	43,251	△ 646	43,897
業務純益 ⑤=①-③-④	19,674	5,448	14,225
実質業務純益 ⑤+③	18,077	4,171	13,906
コア業務純益 ⑤+③-②	14,784	2,218	12,565
臨時損益	△ 7,004	△ 3,387	△ 3,616
うち不良債権処理額 ⑥	5,455	4,135	1,319
うち株式等関係損益	△ 625	364	△ 990
経常利益	12,668	2,061	10,607
特別損益	△ 413	574	△ 987
税引前当期純利益	12,255	2,635	9,619
当期純利益	7,042	△ 357	7,400
与信関係費用 ③+⑥	3,858	2,858	1,000

【資金利益】
貸出金利回りの低下により貸出金利息は減少したものの、有価証券利息配当金の増加や預金利息の減少などにより 1,467 百万円増加しました。

【役務取引等利益】
保険窓販手数料や金融商品仲介手数料は増加したものの、投信手数料が減少したことなどにより 65 百万円減少しました。

【その他業務利益】
国債等債券売却益の増加などにより 2,122 百万円増加しました。

【業務純益】
業務粗利益が増加したことや、一般貸倒引当金が取崩となったことなどにより、前期比 5,448 百万円増加して 19,674 百万円となりました。

【経常利益】
不良債権処理額は増加したものの、業務純益の増加などにより 2,061 百万円増加しました。

【与信関係費用】
一般貸倒引当金が取崩となったものの、個別貸倒引当金の繰入などにより 2,858 百万円増加しました。

2. 主要勘定等の状況【単体】

(1) 預金・譲渡性預金残高

預金・譲渡性預金については、個人預金や法人預金が増加したことなどから、期末残高は前期末比 1,220 億円増加し、4兆 476 億円となりました。

(単位:億円)

	平成24年3月末		平成23年3月末
		平成23年3月末比	
預金・譲渡性預金	40,476	1,220	39,256
預金	39,378	1,199	38,178
うち 個人預金	31,003	744	30,259
うち 法人預金	7,170	488	6,682
譲渡性預金	1,098	20	1,077

(2) 貸出金残高

貸出金については、個人向け貸出や法人向け貸出が増加したことなどから、期末残高は前期末比 168 億円増加し、2兆 4,590 億円となりました。

(単位:億円)

	平成24年3月末		平成23年3月末
		平成23年3月末比	
貸出金	24,590	168	24,421
うち 中小企業等貸出金	14,572	106	14,465
うち 住宅ローン	5,091	235	4,856

(3) 預り資産残高

投資信託については、百五証券株式会社への移管や金融市場の低迷などから、期末残高は前期末比 267 億円減少して 890 億円となりました。

公共債については、期末残高は前期末比 150 億円減少して 1,807 億円となりました。

保険の販売額累計については、前期末比 194 億円増加して 1,876 億円となりました。

(単位:億円)

	平成24年3月末		平成23年3月末
		平成23年3月末比	
投資信託	890	△ 267	1,158
公共債	1,807	△ 150	1,957
保険 (※)	1,876	194	1,681

(※) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険の販売額累計であります。

3. 自己資本比率の状況【単体】

自己資本比率は、利益計上等による自己資本の増加により、前期末比 0.16 ポイント上昇し、12.22%となりました。

(単位: 億円、%)

	平成24年3月末		平成23年3月末
		平成23年3月末比	
自己資本比率	12.22	0.16	12.06
うち Tier I 比率	9.84	0.25	9.59
自己資本	2,359	37	2,322
うち Tier I	1,899	52	1,847
リスクアセット	19,304	51	19,253

4. 不良債権の状況【単体】

金融再生法開示債権

金融再生法開示債権は、前期末比 29 億円増加し、827 億円となりました。
開示債権比率については、前期末比 0.09 ポイント上昇し、3.29%となりました。

(単位: 億円、%)

	平成24年3月末		平成23年3月末
		平成23年3月末比	
開示債権合計	827	29	798
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	74	△ 17	92
危険債権	580	64	516
要管理債権	172	△ 17	189
開示債権比率	3.29	0.09	3.20

5. 有価証券の評価差額【単体】

債券の評価差額が増加したことなどにより、有価証券の評価差額は、前期末比 88 億円増加し、678 億円となりました。

(単位: 億円)

	平成24年3月末		平成23年3月末
		平成23年3月末比	
有価証券の評価差額	678	88	589
株式	404	8	396
債券	262	74	188
その他	10	5	4

II 平成24年3月期 決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(単位:百万円)

		平成24年3月期		平成23年3月期
			平成23年3月期比	
業 務 粗 利 益	1	61,328	3,524	57,803
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(58,035)	(1,572)	(56,463)
国 内 業 務 粗 利 益	3	58,087	2,277	55,809
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	4	(55,779)	(1,082)	(54,697)
資 金 利 益	5	49,142	884	48,258
役 務 取 引 等 利 益	6	6,535	△ 60	6,595
そ の 他 業 務 利 益	7	2,409	1,453	955
(うち国債等債券損益)	8	(2,307)	(1,194)	(1,112)
国 際 業 務 粗 利 益	9	3,241	1,247	1,993
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	10	(2,255)	(489)	(1,765)
資 金 利 益	11	2,016	583	1,432
役 務 取 引 等 利 益	12	95	△ 5	101
そ の 他 業 務 利 益	13	1,128	668	459
(うち国債等債券損益)	14	(985)	(757)	(228)
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	15	43,251	△ 646	43,897
人 件 費	16	23,464	△ 59	23,523
物 件 費	17	18,115	△ 504	18,619
税 金	18	1,671	△ 83	1,754
実 質 業 務 純 益 (注)1	19	18,077	4,171	13,906
コ ア 業 務 純 益 (注)2	20	14,784	2,218	12,565
① 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	21	△ 1,597	△ 1,277	△ 319
業 務 純 益	22	19,674	5,448	14,225
うち国債等債券損益(5勘定戻)	23	3,293	1,952	1,340
臨 時 損 益	24	△ 7,004	△ 3,387	△ 3,616
② 不 良 債 権 処 理 額	25	5,455	4,135	1,319
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	26	4,402	3,591	811
債 権 等 売 却 損	27	769	498	271
そ の 他	28	283	46	237
株 式 等 関 係 損 益	29	△ 625	364	△ 990
株 式 等 売 却 益	30	607	△ 516	1,124
株 式 等 売 却 損	31	783	3	780
株 式 等 償 却	32	449	△ 884	1,334
そ の 他 臨 時 損 益	33	△ 922	383	△ 1,306
経 常 利 益	34	12,668	2,061	10,607
特 別 損 益	35	△ 413	574	△ 987
うち固定資産処分損益	36	△ 162	157	△ 320
固 定 資 産 処 分 益	37	13	13	0
固 定 資 産 処 分 損	38	175	△ 144	320
う ち 減 損 損 失	39	250	△ 184	434
税 引 前 当 期 純 利 益	40	12,255	2,635	9,619
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	41	3,521	2,320	1,201
法 人 税 等 調 整 額	42	1,691	673	1,018
法 人 税 等 合 計	43	5,212	2,993	2,219
当 期 純 利 益	44	7,042	△ 357	7,400
与 信 関 係 費 用 ① + ②	45	3,858	2,858	1,000

(注) 1 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2 コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

【連結】

(単位:百万円)

		平成24年3月期	平成23年3月期比	平成23年3月期	
連	結 粗 利 益	1	65,015	3,791	61,224
	資 金 利 益	2	50,997	1,500	49,496
	役 務 取 引 等 利 益	3	6,739	△ 155	6,894
	そ の 他 業 務 利 益	4	7,279	2,445	4,833
営	業 経 費	5	47,257	△ 873	48,131
①	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	6	△ 1,651	△ 1,299	△ 351
②	不 良 債 権 処 理 額	7	5,592	4,055	1,536
	貸 出 金 償 却	8	2	△ 3	6
	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	9	4,536	3,515	1,020
	債 権 等 売 却 損	10	769	496	272
	そ の 他	11	283	46	237
③	償 却 債 権 取 立 益	12	1	1	—
株 式 等 関 係 損 益	13	△ 625	364	△ 990	
そ の 他	14	878	55	822	
経 常 利 益	15	14,070	2,330	11,739	
特 別 損 益	16	90	1,073	△ 982	
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	17	14,160	3,403	10,756	
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	18	4,053	2,197	1,855	
法 人 税 等 調 整 額	19	1,872	919	953	
法 人 税 等 合 計	20	5,926	3,117	2,809	
少 数 株 主 損 益 調 整 前 当 期 純 利 益	21	8,234	286	7,947	
少 数 株 主 利 益	22	459	△ 54	514	
当 期 純 利 益	23	7,774	341	7,433	

与 信 関 係 費 用 ① + ② - ③	24	3,939	2,754	1,185
-----------------------	----	-------	-------	-------

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(ご参考)

(単位:百万円)

連 結 業 務 純 益	21,256	5,672	15,584
-------------	--------	-------	--------

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益(金銭の信託見合費用控除後) - 営業経費(除く臨時分) - 一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(単位:社)

連結子会社数	10	—	10
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

		平成24年3月期	平成23年3月期比	平成23年3月期
(1)	実質業務純益	18,077	4,171	13,906
	職 員 一 人 当 たり (千 円)	7,532	1,662	5,870
(2)	業務純益	19,674	5,448	14,225
	職 員 一 人 当 たり (千 円)	8,197	2,192	6,004

(注) 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

3. 利 鞘【単体】

(単位:%)

		平成24年3月期	平成23年3月期比	平成23年3月期
全店	(1) 資金運用利回(A)	1.35	△ 0.05	1.40
	(イ) 貸出金利回(B)	1.52	△ 0.08	1.60
	(ロ) 有価証券利回	1.16	—	1.16
	(2) 資金調達原価(C)	1.19	△ 0.11	1.30
	(イ) 預金等原価(D)	1.17	△ 0.10	1.27
	預金等利回	0.10	△ 0.05	0.15
	(ロ) 外部負債利回	0.82	△ 0.42	1.24
	(3) 総資金利鞘(A)－(C)	0.16	0.06	0.10
	(4) 預貸金利鞘(B)－(D)	0.35	0.02	0.33
	国内業務部門	(5) 資金運用利回<国内>(a)	1.31	△ 0.06
(イ) 貸出金利回<国内>(b)		1.52	△ 0.08	1.60
(ロ) 有価証券利回<国内>		1.13	△ 0.03	1.16
(6) 資金調達原価<国内>(c)		1.18	△ 0.10	1.28
預金等原価<国内>(d)		1.16	△ 0.10	1.26
預金等利回<国内>		0.10	△ 0.05	0.15
(7) 総資金利鞘<国内>(a)－(c)		0.13	0.04	0.09
(8) 預貸金利鞘<国内>(b)－(d)		0.36	0.02	0.34

4. 国債等債券損益【単体】

(単位:百万円)

		平成24年3月期	平成23年3月期比	平成23年3月期
国債等債券損益(5勘定戻)		3,293	1,952	1,340
売却益		3,982	1,866	2,116
償還益		—	—	—
売却損		579	△ 190	769
償還損		99	93	6
償却		10	10	—

5. 自己資本比率

(国内基準)

【単体】

(単位:百万円)

	平成24年3月末		平成23年3月末
		平成23年3月末比	
(1) 自己資本比率	12.22 %	0.16 %	12.06 %
(2) Tier I	189,990	5,283	184,706
(3) Tier II	45,995	△ 1,690	47,685
(イ) 土地再評価差額の45%	3,361	△ 93	3,454
(ロ) 一般貸倒引当金	7,634	△ 1,597	9,231
(ハ) 負債性資本調達手段等	35,000	—	35,000
(4) 控除項目	0	△ 184	185
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	235,985	3,778	232,207
(6) リスクアセット	1,930,480	5,134	1,925,346

【連結】

(単位:百万円)

	平成24年3月末		平成23年3月末
		平成23年3月末比	
(1) 自己資本比率	12.58 %	0.18 %	12.40 %
(2) Tier I	199,465	5,541	193,924
(3) Tier II	46,452	△ 1,744	48,197
(イ) 土地再評価差額の45%	3,361	△ 93	3,454
(ロ) 一般貸倒引当金	8,091	△ 1,651	9,742
(ハ) 負債性資本調達手段等	35,000	—	35,000
(4) 控除項目	0	△ 184	185
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	245,918	3,982	241,936
(6) リスクアセット	1,954,389	4,695	1,949,694

6. ROE【単体】

(単位:%)

	平成24年3月期		平成23年3月期
		平成23年3月期比	
業 務 純 益 ベ ー ス	8.49	2.22	6.27
当 期 純 利 益 ベ ー ス	3.03	△ 0.23	3.26

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却は実施していません。

未收利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】

(単位:百万円)

		平成24年3月末	平成23年3月末	
		平成23年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	1,578	△ 819	2,398
	延滞債権額	63,032	5,245	57,786
	3カ月以上延滞債権額	56	39	16
	貸出条件緩和債権額	17,182	△ 1,754	18,936
	合計	81,848	2,710	79,137
貸出金残高(末残)		2,459,081	16,894	2,442,187

(単位:%)

		平成24年3月末	平成23年3月末	
		平成23年3月末比		
貸出金残高比	破綻先債権額	0.06	△ 0.03	0.09
	延滞債権額	2.56	0.20	2.36
	3カ月以上延滞債権額	0.00	—	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.69	△ 0.08	0.77
	合計	3.32	0.08	3.24

【連結】

(単位:百万円)

		平成24年3月末	平成23年3月末	
		平成23年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	1,907	△ 906	2,814
	延滞債権額	64,425	5,298	59,127
	3カ月以上延滞債権額	56	39	16
	貸出条件緩和債権額	17,183	△ 1,754	18,937
	合計	83,573	2,677	80,895
貸出金等残高(末残)		2,479,088	16,490	2,462,598

(単位:%)

		平成24年3月末	平成23年3月末	
		平成23年3月末比		
貸出金等残高比	破綻先債権額	0.07	△ 0.04	0.11
	延滞債権額	2.59	0.19	2.40
	3カ月以上延滞債権額	0.00	—	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.69	△ 0.07	0.76
	合計	3.37	0.09	3.28

2. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位:百万円)

	平成24年3月末	平成23年3月末比	
		平成23年3月末	比
貸倒引当金	22,466	△ 408	22,875
一般貸倒引当金	7,634	△ 1,597	9,231
個別貸倒引当金	14,832	1,188	13,644
特定海外債権引当勘定	—	—	—

【連結】

(単位:百万円)

	平成24年3月末	平成23年3月末比	
		平成23年3月末	比
貸倒引当金	24,501	△ 594	25,095
一般貸倒引当金	8,091	△ 1,651	9,742
個別貸倒引当金	16,410	1,057	15,353
特定海外債権引当勘定	—	—	—

3. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位:百万円)

	平成24年3月末	平成23年3月末比	平成23年3月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,462	△ 1,753
危険債権	58,061	6,420	51,640
要管理債権	17,238	△ 1,714	18,953
合計(A)	82,762	2,951	79,810
総与信(B)	2,508,483	19,253	2,489,229
総与信に占める割合(A)/(B)(%)	3.29	0.09	3.20

【連結】

(単位:百万円)

	平成24年3月末	平成23年3月末比	平成23年3月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,429	△ 1,890
危険債権	58,817	6,523	52,293
要管理債権	17,239	△ 1,714	18,954
合計(C)	84,486	2,918	81,568
総与信(D)	2,528,526	18,807	2,509,718
総与信に占める割合(C)/(D)(%)	3.34	0.09	3.25

4. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	平成24年3月末	平成23年3月末比	平成23年3月末
	保全額(E)	62,807	3,758
貸倒引当金	16,606	749	15,857
担保保証等	46,200	3,009	43,190

(単位:%)

保全率(E)/(A)	75.88	1.90	73.98
------------	-------	------	-------

【連結】

(単位:百万円)

	平成24年3月末	平成23年3月末比	平成23年3月末
	保全額(F)	64,309	3,694
貸倒引当金	18,017	652	17,365
担保保証等	46,291	3,042	43,249

(単位:%)

保全率(F)/(C)	76.11	1.80	74.31
------------	-------	------	-------

5. 業種別貸出状況等

① 業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	平成24年3月末	平成23年3月末比	平成23年3月末
		2,459,081	16,894
製造業	442,461	8,989	433,472
農業, 林業	6,129	△ 148	6,277
漁業	3,506	△ 178	3,685
鉱業, 採石業, 砂利採取業	3,752	21	3,731
建設業	109,990	△ 4,079	114,070
電気・ガス・熱供給・水道業	43,920	6,992	36,928
情報通信業	18,062	△ 65	18,128
運輸業, 郵便業	107,844	△ 6,017	113,861
卸売業, 小売業	294,462	△ 7,078	301,541
金融業, 保険業	120,911	△ 4,599	125,511
不動産業, 物品賃貸業	282,289	7,038	275,251
学術研究, 専門・技術サービス業	12,546	836	11,709
宿泊業	14,877	△ 597	15,474
飲食業	14,578	386	14,191
生活関連サービス業, 娯楽業	20,429	2,014	18,415
教育, 学習支援業	8,362	308	8,053
医療・福祉	88,562	1,064	87,497
その他のサービス	40,546	△ 2,557	43,104
国・地方公共団体	246,816	△ 3,006	249,822
その他	579,029	17,571	561,457

② 業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	平成24年3月末	平成23年3月末比	平成23年3月末
		81,848	2,710
製造業	28,310	2,690	25,620
農業, 林業	316	△ 9	325
漁業	647	△ 252	900
鉱業, 採石業, 砂利採取業	265	51	213
建設業	11,014	936	10,078
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	578	206	372
運輸業, 郵便業	1,791	△ 257	2,048
卸売業, 小売業	15,870	198	15,671
金融業, 保険業	109	△ 108	218
不動産業, 物品賃貸業	7,219	△ 1,776	8,995
学術研究, 専門・技術サービス業	1,227	181	1,045
宿泊業	2,452	△ 282	2,734
飲食業	1,506	△ 84	1,590
生活関連サービス業, 娯楽業	1,893	1,216	677
教育, 学習支援業	593	50	543
医療・福祉	1,257	51	1,206
その他のサービス	1,713	△ 233	1,946
国・地方公共団体	—	—	—
その他	5,080	133	4,947

③ 消費者ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	平成24年3月末		平成23年3月末
		平成23年3月末比	
消費者ローン残高	556,181	19,365	536,815
うち 住宅ローン残高	509,186	23,566	485,619
うち その他ローン残高	46,994	△ 4,201	51,195

④ 中小企業等貸出比率【単体】

(単位:%)

	平成24年3月末		平成23年3月末
		平成23年3月末比	
中小企業等貸出比率	59.26	0.03	59.23

6. 国別貸出状況等

① 特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

② アジア向け貸出金【単体】

(単位:百万円)

	平成24年3月末		平成23年3月末
		平成23年3月末比	
韓国	1,000	1,000	—
うち リスク管理債権	—	—	—

③ 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

該当ありません。

④ ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。

7. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

	平成24年3月末		平成23年3月末
		平成23年3月末比	
預金(末残)	3,937,834	119,964	3,817,869
(平残)	3,859,504	110,731	3,748,772
貸出金(末残)	2,459,081	16,894	2,442,187
(平残)	2,453,306	19,534	2,433,771

(ご参考)

預り資産残高【単体】

(単位:百万円)

	平成24年3月末		平成23年3月末
		平成23年3月末比	
投資信託	89,017	△ 26,788	115,805
公共債	180,776	△ 15,023	195,799
保険	187,647	19,460	168,186

(注)保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険の販売額累計であります。

IV 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(2) 評価損益

※「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権も含めております。

【単体】

(単位:百万円)

		平成24年3月末				平成23年3月末		
		評価損益	平成23年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的		—	—	—	—	—	—	—
	子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券		67,837	8,847	69,633	1,796	58,989	62,760	3,771
	株式	40,486	866	41,610	1,123	39,620	40,925	1,305
	債券	26,295	7,426	26,389	94	18,869	20,110	1,241
	その他	1,054	555	1,633	578	499	1,723	1,223
合計		67,837	8,847	69,633	1,796	58,989	62,760	3,771
	株式	40,486	866	41,610	1,123	39,620	40,925	1,305
	債券	26,295	7,426	26,389	94	18,869	20,110	1,241
	その他	1,054	555	1,633	578	499	1,723	1,223

【連結】

(単位:百万円)

		平成24年3月末				平成23年3月末		
		評価損益	平成23年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的		—	—	—	—	—	—	—
	その他有価証券	67,931	8,856	69,731	1,799	59,074	62,848	3,774
株式		40,578	875	41,705	1,127	39,703	41,012	1,308
	債券	26,295	7,426	26,389	94	18,869	20,110	1,241
	その他	1,057	555	1,636	578	502	1,726	1,223
合計		67,931	8,856	69,731	1,799	59,074	62,848	3,774
	株式	40,578	875	41,705	1,127	39,703	41,012	1,308
	債券	26,295	7,426	26,389	94	18,869	20,110	1,241
	その他	1,057	555	1,636	578	502	1,726	1,223

V 業績予想

【単体】

(単位:百万円)

	第2四半期累計期間			通 期		
	平成 24 年9月 第2四半期累計期間 (予 想)	平成 23 年9月 第2四半期累計期間 (実 績)	増減率 (%)	平成 25 年3月期 (予 想)	平成 24 年3月期 (実 績)	増減率 (%)
経常収益	34,200	36,831	△ 7.1	67,700	73,198	△ 7.5
経常利益	5,400	6,242	△ 13.5	10,600	12,668	△ 16.3
当期純利益	3,800	3,768	0.8	7,000	7,042	△ 0.6
業務純益	8,100	10,563	△ 23.3	16,100	19,674	△ 18.2

(ご参考)

(単位:百万円)

与信関係費用	2,600	1,803	44.1	5,200	3,858	34.8
実質業務純益	8,100	9,014	△ 10.1	16,100	18,077	△ 10.9
コア業務純益	7,300	6,816	7.1	14,600	14,784	△ 1.2

【連結】

(単位:百万円)

	第2四半期連結累計期間			通 期		
	平成 24 年9月 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (予 想)	平成 23 年9月 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (実 績)	増減率 (%)	平成 25 年3月期 (予 想)	平成 24 年3月期 (実 績)	増減率 (%)
経常収益	39,300	42,535	△ 7.6	78,100	85,218	△ 8.4
経常利益	5,800	6,941	△ 16.4	11,200	14,070	△ 20.4
当期純利益	3,900	4,355	△ 10.5	7,200	7,774	△ 7.4

(ご参考)

自己査定結果・金融再生法開示債権・リスク管理債権【単体】

(単位:億円)

自己査定結果 対象:総与信					金融再生法に基づく開示債権 対象:総与信 ※要管理債権は貸出金のみ				リスク管理債権 対象:貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・ 保証に よる 保全額	引当額	保全率	区分	残高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 15 <3>	15	0	— (0)	— (12)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 74 <40>	34	40	100.00%	破綻先 債権	15 <3>
実質破綻先 58 <36>	47	11	— (5)	— (22)	危険債権 580	367	106	81.64%	延滞債権	630 <609>
破綻懸念先 580	383	90	106 (106)		要管理債権 172	60	19	46.05%	3か月以上 延滞債権	0
要管理先 246	52	193			小計 827 <793>	462	166	75.88%	貸出条件 緩和債権	171
要管理先 以外の 要注意先 1,938	813	1,124			正常債権 24,257	総与信に占める金融再生 法に基づく開示債権(小 計)の割合 3.29%		貸出金に占めるリスク 管理債権の割合 3.32%		
正常先 22,245	22,245				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> (ご参考) 部分直接償却を実施し した場合の総与信に占め る割合 < 3.16% > </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> (ご参考) 部分直接償却を実施 した場合の貸出金に 占める割合 < 3.20% > </div>			
合計 25,084 <25,050>	23,556	1,421	106 (112)	— (34)					合計 25,084 <25,050>	合計 818 <786>

(注)1 単位未満は切り捨てて表示しております。

2 総与信:貸出金、支払承諾見返、自行保証付私募債、外国為替、貸出金に準ずる仮払金・未収利息等

3 自己査定結果の分類額は引当後の計数で、()内は分類額に対する引当額であります。

4 当行は部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合の計数を()内に記載しております。